

# 国保税、介護保険、水道料金・・・大きな住民負担は市議選後に審議

## だからくらし・環境まもれる人を議員にこそ

**合併の際に**

くらしと福祉が後退しないようにがんばりぬいた日本共産党

日本共産党は、合併の際に、旧一市三町の五人の議員が力を合わせて、旧市町の優れた福祉や医療、教育や産業振興策を守りぬきました。海上でも旧町の「産業廃棄物最終処分場設置反対宣言」は新市の「宣言」に引き継がれ、旭中央病院までの低料金循環バスも存続させるこ

とが出来ました。

ところが、国民健康保険税や介護保険料の全市統一や、水道料金の見直しなどは十二月の市議会議員選挙の後に先送りされました。

今度の市議選は、こうした大きな住民負担をどうするか決める議員を選ぶ、大事な選挙です。

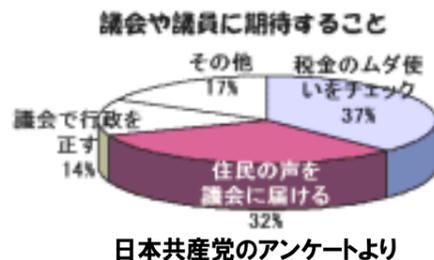


**新議会では**

ムダなくし、これ以上の住民負担増にキツパリ反対する日本共産党

国保税など、さらに値上げが

で、水道料金は3年後に「見直し」です。



今でさえ、高すぎる国保税を払いきれない世帯が新市全体で2割を超え、正規保険証を取り上げられている家庭は12%以上に及びます。これ以上の負担増は、とても耐えられません。

ところが、国保税は来年度の全市統一で、旧旭市の水準に合わせて値上げされようとしています。介護保険料も来年が全市統一

駆け込み値上げされた国民健康保険税

区分	合併前	合併時	旧旭市の水準
所得割	6.5%	7.5%	8.0%
均等割	15,000円	15,000円	17,000円

駆け込み値上げに賛成の議員ではくらしは守れません

海上から出ている5人の現職は、合併前の国保税大幅値上げに、なんと全員が賛成。反対したのは日本共産党の阿部一成議員だけでした。これ以上の住民負担増の流れをストップし、海上住民の利益を守る議員が必要です。

可燃ゴミ袋30リットル10枚

旭市	450円
銚子市	200円
佐原市	100円

**アンケート**

寄せられた声を生かし国保税・ゴミ袋代引き下げに全力

日本共産党がみなさんにお願したアンケートには「生活がたいへん、高すぎる国保税やゴミ袋代を引き下げしてほしい」という切実な声がたくさん。この願いにこたえます。

市予算の2%で実現できます



**日本共産党**

さっそく市長に届けました

日本共産党の高田のり子は、みなさんの署名第一次分一〇〇〇筆を、十一月十六日、日本共産党旭市議団とともに、直接市長に届け、市長も「負担を増やしたくないのは同じ」と答えました。

国保税・ゴミ袋代引き下げ  
介護保険料・利用料の軽減  
就学前まで医療費無料化  
学童保育を全小学校で実施  
義務教育費の父母負担解消

これらの市民の願いを実現するために必要な予算はわずか2%程度です。税金のムダ使いをきびしくチェックし、効率的な行政運営をすすめれば十分実現可能です。



党旭市福祉・環境部長  
高田のり子

1952年福島県会津生まれ、京都成安女子短大卒。障害者施設、産直センター等勤務。清滝在住。

# 18年間、くらしと福祉、環境と農業を守った阿部一成議員

# これからも海上のために働く議席が必要です

誰もが認める阿部一成議員のがんばり

日本共産党の阿部一成議員は18年前、飯田欽也議員から議席を引き継いで以来、議会内外でくらしと福祉、環境と農業を守るために全力を尽くしてきました。

阿部議員の環境と農業を守ることへのひたむきさは、悲惨な戦争を中学生で経験し、戦後「農業こそ平和産業

処分場阻止

循環バス実現

阿部議員と高田のり子さん  
二人三脚で実現

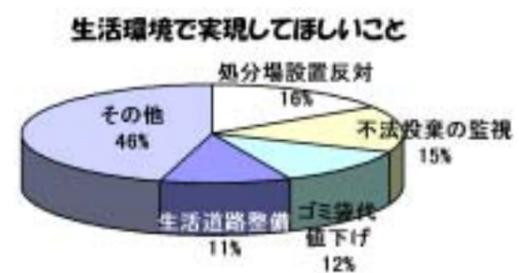
全保育園にクーラー

国保値下げも実現

この2年半の一般質問回数は、日本共産党の阿部一成議員が一人で毎回の11回。海上から今回も出るほかの現職5人は合わせて18回。なかには発言ゼロが2人も。

松ケ谷のエコテック処分場建設阻止で、阿部一成議員の果たした役割は決定的でした。そして阿部一成議員とともに、エコテック処分場阻止のたかいに、最初から参加したのが高田のり子さんです。今も、処分場差し止め訴訟の

原告として、二人三脚でたたかいつづけています。高田のりさんは、阿部議員の質問も傍聴し、議会外で運動をすすめる、廃止された路線バスに代わって、低料金での循環バス実現にも貢献しました。



日本共産党のアンケートより

障害者福祉

産直野菜

経験生かして福祉と環境を守れる  
高田のりさんを海上の代表の一人に

高田のり子さんは知的障害者の施設や、多古町の「旬の味産直センター」に勤めた経験があり、常に福祉と環境・農業にかかわってきました。高田さんの手作りのパンが、朝市で評判になったこともあります。いくら地元の議員でも、エコテック処分場問題

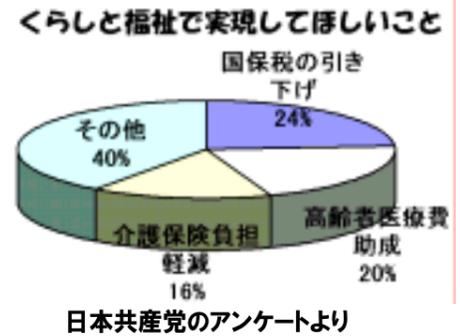
で住民の立場に立てない議員では困ります。高田さんこそ、海上の福祉と環境・農業を守る議員にうってつけです。

産廃処分場は新市でも絶対阻止  
旧町役場にデイサービスなどを  
循環バスをもつと便利に  
通学路、排水溝の整備

住民の願い、母と子の願い実現へ

私の議席を必ず高田のり子さんへ

日本共産党旭市議会議員・前海上町議  
阿部一成



日本共産党のアンケートより

高田のり子さんは、エコテックの処分場問題でもいっしょにたたかっている仲間です。障害者福祉や介護、そして産直運動の経験を生かし、海上の良いところを新市でも守りのばすために、先頭になってがんばる人です。これまで以上に倍するご支援を、日本共産党と高田のり子さんにお寄せ下さい。

産廃処分場問題では、同じ町内の高田さんといっしょに悩みを語り合ってきました。女性の立場では、ゴミ袋代の引き下げでもがんばっていただきたい。いろいろ事情がありましようが、今度ばかりは高田のり子さんを応援しましょう。  
清滝在住 平野 愛子



お気軽にご参加下さい 日本共産党演説会 12月6日(火)午後7時より 東総文化会館小ホール